

紅花と花 餅と文で念とくばし粒餅をもちあそませ
春せとくし○かくの如く諸説は阿ぐりといふもたぐし
えがら夏ハ是れは病じがし其内庭かぶしそ 諸病
其法し大摩の薬をそ 腰のゆきたるを止むにたぐひハ誅
妙薬よしそふべしとあふぼされとも又おとくくハ
信じがしそ内信じがしとふ薬多記中ハ牛肝調目
曰無^三雌抱伏^一卵^一則以^二牛屎^一廻而出^三之^一といふ妄説あり
たと牛屎の暖よりそ卵ハかへ出るをせよといふ事あり